

太田東西かわら版

おんころころせんだりまとうぎそわか

2021. 11

「初心」に還る



この太田東西かわら版 11 月号は、島根県出雲大社のご縁横丁にある
〈占い・月と太陽〉で作成しました。

1 年前の 11 月、人生初の出雲大社参拝の帰り道、ふらりと立ち寄った場所が
〈占い・月と太陽〉さん。その時に“出雲の母”こと米田佳子先生に自らの
仕事や家族のことを占ってもらいました。
それから 1 年が経って・・・・

占ってもらう相談者の立場から、占って差し上げる〈占い師〉になりました。
米田先生が不在する 4 日間、私がお店を預かったのでした～～(^-^;

ちょうど 1 年前、米田先生に占ってもらった時、ズバリ当てられました。



今、傷心されていますね。そして何か新しいことを始めたいと考えていますね。お子さんの協力を得ることができて、最後は＜王様＞になると出ていますよ。手相でも、55 歳から「二刀流」でやると出ています。今年から何か新しいことに動く時期ですね。太陽線がハッキリ出ていますから成功されますよ。

こちらから自分のことを何も語っていないのに、家族の現状、自分の心中を見事に当てられたのでした。

太田東西薬局を頑張って来て 24 年。次男が後継者となり、妻がマーヤサロンで独立と、おかげさまでたくさんのお客様の信頼を得て、仕事は順調です。しかし・・・・

「自分のマンネリ化」を感じ、これから生き方に漠然と悩んでいました。「心の充足感が得られていない」。それを米田先生に指摘されたのでした。

「心の充足感」。

それは「お腹いっぱい食べて幸せ！」「好きな洋服を買って幸せ！」という本能欲や物欲が満たされる満足とは違います。

「生きている喜び」「ワクワクする感動」「自分の進化成長の手応え」。それを日々実感して生きていくためには、どうすればいいか？

占ってもらった当時の自分は、すべてにおいて「初心」を忘れていました。毎日の生活の中で感動体験が乏しくなっていたのです。

難病を治せたといった業績ではなく、もっと「単純で純粋な喜び」です。

太田東西薬局をオープンした 24 年前。

当時は閑古鳥が鳴いていました・・・(泣) 東京で研鑽を積んでいたりして来たものの、長崎では信用も実績もありません。むしろ 31 歳の若者が漢方薬局なるものを営んでいて、怪しまれたり・・(苦笑)。

今でも覚えているのは、初めてのお客様のこと。お名前も売上額もしっかりと記憶しています。そして、その時の「感動」。

初めて太田東西薬局を認めてもらった、漢方にお金を支払ってくれたこと。嬉しくて嬉しくて「やった～～！！」と歓喜を上げたことも覚えています。

「自分の健康は自分で守る」という予防意識を持って継続してくださっているお客様には心から感謝しています。

でも正直、同じ 1 万円の売上でも、24 年前と 24 年後の今ではそれを稼いだという感動は違います。正直、薄れています。

誤解を恐れずに言えば、それが当たり前になっている。

「ぜいたくな悩み」「傲慢になっている」と非難されるかもしれません。お金で心は満たされないと私は実感しています。

そのフレッシュな感動を求めて、私はく占い師になりました。
そして何よりも米田先生の占いに魅了されたからです。

11月1日、〈太田東西占術〉を持って、出雲でデビューしました！



初めてのお客様



初めての稼ぎ(^-^;

出雲大社に出向いて、占い師として感じたことは・・・
どんな人でも、どこに住んでいても、人間の悩みはおよそ同じで、それは
尽きないということです。

「明日食べるお米がありません」「洋服が無くて裸で寒いです」といった
物に満たされない悩みではなく、家族や職場での人間関係の悩み、見通しの
つかない将来への不安、つまらない毎日など、大半は「心の悩み」です。

みんな「心の充足感」が欲しいのです。心が満たされた中で生きていきたい。
それにはもちろんお金も大切ですが、物だけで心は満たされません。

「初心」こそが、心を満たしてくれます。

ここで言う初心とは「初体験で味わう、初めての心」のことです。

子育てで悩んでいるお母さん方は、例外なく初心を忘れてています。
出産にあたって「無事に生まれてくれるだけでいい」と願い、我が子を手に
した時のあの喜び。その時の初心こそが「充足感」でしょう。
しかし、気づけば「勉強しない」「言うこと聞かない」「片付けしない」
子どもにイライラしてばかり。あの時の我が子への充足感は、どこへ行った？

人は初めての出来事に感動しても、時が経ち、だんだんそれに慣れてくると
「初心」を忘れて感動・喜びを無くしていくものです。
夫婦生活も同じ。出会い・結婚での「初心」はドキドキ・ワクワクだった。
しかし統計によると、その初心は出会って2年後には完全消失するそう(^-^;
「だから初心を維持するために、離婚再婚を繰り返しましょう～」と言いたい
のではありません(笑)。

喜びと感動ある人生を生きていくために、新しい事にチャレンジしましょう！
「時間がない」「お金がない」「自信がない」。
初心の芽を摘む、新しい行動を阻む3大言い訳セリフです。

外出自粛の同調圧力で、初心の芽は摘まれる一方。
無気力・無感動な生活を送り、心を病んでいる人が急増しています。

「あなたは何のために生きているのか？」

太田東西が占ってあげますよ！＼(^o^)

4日間の占いで、34人（初対面）を鑑定して
私は「初心」を取り戻し
私の「心は充足」しました。

